

Let's チームケア

市民公開

だれでも参加できます

参加費無料

“生きる”を支える

超高齢社会を視野に、地域ケアが本来持つ機能を発揮させるためには、ご本人の「生きる力」を引き出すことが必要です。そのためには、社会保障制度のあるべき姿を考えるとともに、ご本人・ご家族と医療・介護等の多職種との顔が見える関係づくりを図り、ご本人が「ご自分の口を使って食べる」ことを支援していくことが求められます。

5回目のフォーラムとなる今回は、在宅や施設等で“生きる”を支えるために、それぞれの立場での「食べる」ことへの考え方や工夫、実践などを学びます。

基調講演



私たちが社会保障をデザインしよう
長友 薫輝さん (津市立三重短期大学生活科学科教授)

とき

2020年4月12日(日)13時~17時

延期となりました

シンポジウム “生きる”を支える多職種連携

- 1 介護家族の声を聴く 五郎丸 日出雄 さん (NPO法人老いを支える北九州家族の会理事長)
- 2 訪問リハビリとは 橋本 優子 さん (医療法人福岡桜十字 桜十字福岡病院理学療法士)
- 3 “最期”まで支える 廣瀬 理絵 さん (がん看護専門看護師、福岡県立大学看護学部助教)
- 4 食と人を見つめて 小淵 智子 さん (医療法人にのさかクリニック在宅栄養専門管理栄養士)
- 5 地域のなかの歯科 瀧口 真臣 さん (歯科医師、医療法人華家会戸畑あすか歯科クリニック理事長)
コーディネーター 久保 哲郎 さん (歯科医師、福岡県歯科保険医協会副会長・地域医療部長)

後援

福岡市、北九州市、全理歯科歯科連合会、福岡県保険医協会、山口県保険医協会、佐賀県保険医協会、一般社団法人熊本県保険医協会、長崎県保険医協会、大分県保険医協会、宮崎県保険医協会、鹿児島県保険医協会、沖縄県保険医協会、京都府歯科保険医協会、東京歯科保険医協会、ふくおか女性歯科医師の会、ふくおか子どもの医療を守る会、公益社団法人認知症のひとと家族の会福岡県支部、NPO法人老いを支える北九州家族の会、一般社団法人福岡市歯科医師会、一般社団法人大牟田歯科医師会、西日本新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、九州朝日放送、RKB毎日放送、TNCテレビ西日本、テレQ、FBS福岡放送、株式会社西日本シティ銀行、株式会社福岡銀行、社会福祉法人福岡県社会福祉協議会、福岡県老人福祉施設協議会、公益社団法人福岡県栄養士会、公益社団法人福岡県作業療法士協会、公益社団法人福岡県理学療法士会、一般社団法人福岡県医療ソーシャルワーカー協会、一般社団法人福岡県言語聴覚士会、一般社団法人福岡県精神保健福祉士協会、九州大学大学院歯学研究院、福岡県立大学、医療法人にのさかクリニック、福岡県社会保障推進協議会、株式会社明治福岡県民主医療連合会、福岡県高齢者福祉生活協同組合、新日本婦人の会福岡県本部、北九州在宅医療・介護塾、学校法人博愛学園九州医療スポーツ専門学校株式会社クリニック (3/10 現在)